2007年7月5日　（第1版）　承認番号　21000BZZ00562000

類別：機械器具　78　家庭用電気治療器

管理医療機器一般的名称：電位・温熱組合せ家庭用医療機器（JMDN ｺｰﾄﾞ 71001000）

販売名：ローズテクニーＮＲ－１５Ｄ

【警告】

次のような医用電気機器との併用は、誤作動を招く恐れがありますので、使用しないでください。
・ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器。
・心電計などの装着型の医用電気機器。

【禁忌・禁止】

◎次の人は必ず医師とご相談の上ご使用ください。
・悪性腫瘍のある人。
・心臓に障害のある人。
・妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。
・体温３８度以上（有熱期）の人。
例 1、急性炎症症状〔けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など〕の強い時期にある人。
例 2、衰弱している人。
・安静を必要とする人。
・せきつい（脊椎）の骨折、ねんざ（捻挫）、肉離れ、急性〔とう（疼）痛性〕疾患の人。
・糖尿病などによる高度な末しょう（梢）循環障害による知覚障害のある人。
・温度感覚喪失が認められる人。
・高血圧の人。
・不整脈のある人。
・睡眠時無呼吸の人。
・ぜん（喘）息の人。
・低温やけどをしたことのある人。

◎使用方法
・他の治療器と同時に使用しないでください。
・敷ふとんが濡れている場合は使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

（１）構成
付属部品：取扱説明書

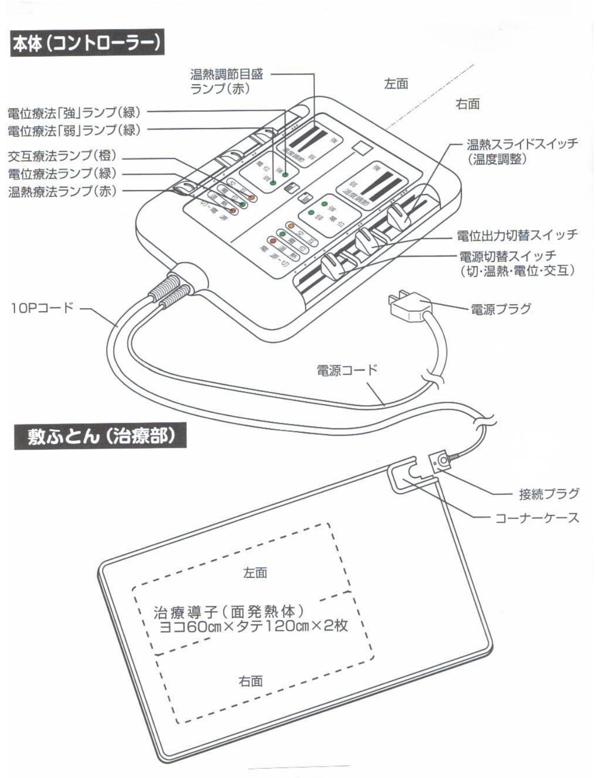
（２）本体の寸法及び質量
寸法：２００mm×１５０mm×３７mm
質量：１０００g

（３）治療導子の寸法及び質量
寸法：１２００mm×１２００mm×１．５mm
質量：１８００g

（４）敷ふとんの寸法及び質量
Ａタイプ
寸法：２０００mm×１４００mm×３８mm
質量：１０５００g
Ｂタイプ
寸法：２１００mm×１４００mm×３８mm
質量：１０８００g

（５）電気的定格
定格電圧　　：ＡＣ１００Ｖ
定格周波数　：５０／６０Ｈｚ
定格消費電力：１８０W（温熱治療時）

（６）動作原理
本品は、本体に電位治療ならびに温熱治療を組み合わせた、商用電源（ＡＣ１００Ｖ.５０／６０Ｈｚ）の家庭用電気治療器で、操作部の電源切替スイッチの操作により、電位、温熱、ならびに交互に切り替えて使用するものである。



①電位治療
電源切替スイッチを「電位」の位置に合わせ、電位出力切替スイッチを「強」の位置に合わせることでコンデンサーとダイオードで構成された倍整流回路にて負電位を発生させ、電位治療導子と直列に接続された本体内の高抵抗により電流を制限し、約－６００Ｖの負電位のみを電位治療導子に印加する。
又、電位出力切替スイッチを「弱」の位置に合わせると同上の原理にて、約－３００Ｖの負電位のみを電位治療導子に印加する。

②温熱治療
電源切替スイッチを「温熱」の位置に合わせると、温熱治療導子は、電力制御素子を介して供給される商用電源により発熱する。この発熱温度を温熱治療導子に設置した感熱線により電気信号として取り込み、制御用ワンチップマイコンが、この電気信号と温熱スライドスイッチにて設定された温度データとを比較し、上記の電力制御素子の動作時間を制御することにより、温熱治療導子の温度を設定温度に保持する。

③交互治療
電源切替スイッチを「交互」の位置に合わせることで、前述の温熱治療の動作を主としておこない、温熱治療時の電力制御素子の休止期間に、前述の電位治療導子に電位電圧を出力する動作をする。
電位は積算して「強」４時間、「弱」８時間で出力停止する。

【使用目的、効能又は効果】

一般家庭で使用するもの。
（１）電位治療
頭痛、肩こり、不眠症、及び慢性便秘の緩解。
（２）温熱治療
電熱による温熱効果

取扱説明書を必ずご参照ください。

例、血行をよくする。筋肉のこりをほぐし、疲れをとる。
胃腸の働きを活発にする。神経痛や筋肉痛の痛みをやわらげる。

【品目仕様等】

（１）治療導子温度　：４５℃
（２）最長使用時間
電位治療「強」:　４時間
「弱」:　８時間
温熱治療　：１２時間
交互治療　：１２時間

【操作方法又は使用方法等】

ご使用前に、取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

（１）操作方法
1)コード類を正しく確実に接続してください。
2)電源プラグをご家庭の交流１００Ｖコンセントに差し込んでください。

（２）電位治療の操作方法
1)電源切替スイッチを「電源切」から「電位」に入れてください。
2)電位出力切替スイッチをお好みの電圧「強」又は「弱」に入れてください。
電圧「強」で４時間、「弱」で８時間の電位運転がおこなわれます。
3)使用後は電源切替スイッチを「電源切」にして次回の使用に差し支えないようにしてください。

（３）温熱治療の操作方法
1)電源切替スイッチを「電源切」から「温熱」に入れてください。
2)温熱スライドスイッチを希望の温度「強」又は「弱」に設定してください。
１２時間の温熱運転がおこなわれます。
3)使用後は電源切替スイッチを「電源切」にして次回の使用に差し支えないようにしてください。

（４）交互治療の操作方法
1)電源切替スイッチを「電源切」から「交互」に入れてください。
2)電位出力切替スイッチをおこのみの「強」又は「弱」に入れてください。
3)温熱スライドスイッチを希望の温度「強」又は「弱」に設定してください。
電位治療と温熱治療は交互に１２時間の運転がおこなわれます。
温熱治療運転時の温度コントロールＯＦＦ時(通電制御時)に電位運転がおこなわれます。
この場合にも電位「強」設定のときは積算で４時間、「弱」設定のときは積算で８時間の運転がおこなわれます。
周囲の温度が低く、温熱治療時の希望温度維持のための通電時間が長い場合には、電位治療時間は短く、温熱治療時間が優先します。
4)使用後は電源切替スイッチを「電源切」にして、次回の使用に差し支えないようにしてください。

（５）安全装置
・自動温度調節回路
・温度ヒューズ溶断回路
・温度過昇面検知回路
・感熱線断線検知回路
・感熱線短絡検知回路
・異常電流検知回路
・リード線断線検知回路

【使用上の注意】

（１）使用環境および使用条件
1)浴室など湿気の多い所、水のかかりやすい所での使用は危険ですのでおやめください。
2)低温やけどのおそれがありますので、睡眠薬を服用した人、酩酊状態の人は使用しないでください。
3)身体の自由が利かない人、幼児には使用させないでください。
4)他の治療器と同時には使用しないでください。
5)敷ふとんに針やピン、釘などを突き刺したり、刃物で傷つけたりしないでください。
6)電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。
7)電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。

（２）使用前の注意事項
1)しばらく使用しなかったときには、もう一度取扱説明書をよく読み、正常に、かつ安全に作動するか確認してからご使用ください。
2)コードは容易に離脱しないように、正しく確実に接続してください。
3)スイッチ、ランプなどが正しく作動するか確認してください。
4)敷ふとんを正しく設置してください。

（３）使用中の注意事項
1)使用中に身体に異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師もしくは弊社京都西川までご連絡ください。
2)機器に異常又は故障が発見された場合、直ちに使用を中止し、電源を切り、弊社京都西川までご連絡ください。
3)低温やけどのおそれがありますので、温度調節が高めの目盛りで長時間使用しないでください。
4)停電のときは直ちに電源を切ってください。
5)敷ふとんを強制的に折り曲げたり丸めたり、無理な状態にして使用しないでください。

（４）使用後および保管の注意事項
1)使用後は必ず電源を切ってください。
2)コード類を取り外す場合は、コードを持って引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないでください。
3)本体、敷ふとんなどは、次回の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ない所に整理、保管してください。
4)お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。

（５）機器の故障及び改造の注意事項
1)機器に故障が発見された場合は、勝手にいじらず、販売店又は弊社京都西川までご連絡ください。
2)改造は絶対にしないでください。
3)寿命の終わった機器の廃棄に関しては、地域で定める条例にしたがって廃棄してください。

【保守・点検に係る事項】

（１）常に使用前後の点検を励行し、故障または異常が認められたときには、販売店又は弊社京都西川まで点検を依頼してください。
（２）治療導子の損傷及び断線などがあるときは使用を中止し、修理を依頼してください。
（３）故障した場合は、勝手にいじらず、販売店又は弊社京都西川までご連絡ください。
（４）機器は、改造しないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社　京都西川
住　所：京都市下京区河原町通松原上る幸竹町 385 番地
電話番号：075-351-1351
製造業者：西川ローズ株式会社

取扱説明書を必ずご参照ください。